

ジェトロ 地域・分析レポート

特集：高リスクが常態化する時代に、踏みとどまる自由貿易体制

経済の武器化による分断の中、再強化される自由貿易網と連携（世界）

表1：米中間での輸出管理措置などの応酬

年	月	米国側の動き	中国側の動き
2025年	1月 ～ 5月	・ 中国企業のエンティティ・リストへの追加 ・ 対中関税引き上げ→30%に引き下げ	・ 2月、レアメタル5種の輸出管理を強化 ・ 4月、レアアース7種の輸出管理を強化 ・ 対米関税引き上げ→10%に引き下げ
	6月 ～ 10月	米中経済貿易協議（6月：ロンドン、7月：ストックホルム、9月：マドリード） ・ 9月、新たに「関連事業体ルール」を施行（アフィリエイトルール）	
			・ 10月、レアアースなどに関する複数の輸出管理措置を公布（中国産レアアースを0.1%以上含む品目に域外適用）
	10月	米中首脳会談（釜山）、米中経済貿易協議（クアラルンプール）	
	11月 12月	・ 関連事業体ルールを1年延期	・ 10月発表のレアアースなどに関する輸出管理措置の実施を1年延期
2026年	5月	米中首脳会談（北京）、両国関係を「建設的戦略安定関係」として新たに位置付け	
今後	9月	米国が習主席をホワイトハウスへ招待予定	
	11月	「関連事業体ルール」「レアアース0.1%ルール」の延長期限、APEC首脳会議（深セン）	
	12月	G20サミット（マイアミ）	

出所：ジェトロ、経済産業省などの資料からジェトロ作成